

# 人 口 推 計

## (平成21年10月1日現在)

### — 要 約 —

#### 【全国人口】

#### 総人口は18万3千人の減少，減少幅は前年より大きく拡大

- 総人口は1億2751万人となり，前年に比べ18万3千人（0.14%）減少し，2年連続して減少しています。減少幅は前年より大きく拡大しています。
- 男女別にみると，男性は12万1千人（0.20%）減少となり，5年連続して減少しています。女性は6万1千人（0.09%）減少となり，2年連続して減少しています。

（結果の概要 1～2 ページ）

#### 女性は初の自然減少

- 自然増減は3年連続の自然減少となっており，減少幅は拡大しています。
- 男女別にみると，男性は5年連続の自然減少，女性は比較可能な昭和25年以来，初めて自然減少となっています。

（結果の概要 2～3 ページ）

#### 外国人は平成6年以来15年ぶりの社会減少，過去最大の減少幅

- 社会増減は2年連続の社会減少となっており，比較可能な昭和25年以来，初めて10万人を超える社会減少となっています。
- 日本人・外国人の別にみると，日本人・外国人とも社会減少となっています。外国人は平成6年以来15年ぶりに社会減少に転じており，過去最大の減少幅となっています。

（結果の概要 2～3 ページ）

表 1 男女別人口の推移（平成14年～21年）

（単位 千人）

年 次	総人口					男					女				
	10月1日 現在人口	純増減 <sup>1)</sup>		自然 増減	社会 増減	10月1日 現在人口	純増減 <sup>1)</sup>		自然 増減	社会 増減	10月1日 現在人口	純増減 <sup>1)</sup>		自然 増減	社会 増減
		増減数	増減率 <sup>2)</sup> (%)				増減数	増減率 <sup>2)</sup> (%)				増減数	増減率 <sup>2)</sup> (%)		
平成14年	127,486	170	0.13	195	-51	62,295	30	0.05	69	-60	65,190	140	0.21	126	10
15	127,694	208	0.16	115	68	62,368	73	0.12	28	23	65,326	136	0.21	87	45
16	127,787	93	0.07	103	-35	62,380	12	0.02	22	-31	65,407	80	0.12	81	-5
17	127,768 <sup>3)</sup>	-19	-0.01	9	-53	62,349 <sup>3)</sup>	-31	-0.05	-25	-28	65,419 <sup>3)</sup>	12	0.02	34	-25
18	127,770	2	0.00	0	1	62,330	-19	-0.03	-26	7	65,440	21	0.03	26	-6
19	127,771	1	0.00	-2	4	62,310	-20	-0.03	-26	6	65,461	21	0.03	23	-2
20	127,692	-79	-0.06	-34	-45	62,251	-59	-0.09	-41	-18	65,441	-20	-0.03	7	-27
21	127,510	-183	-0.14	-59	-124	62,130	-121	-0.20	-54	-67	65,380	-61	-0.09	-5	-57

注 1) 前年 10 月から当年 9 月までの増減数。平成 17 年までの増減数には補間補正数を含む。

2) 前年 10 月から当年 9 月までの増減数を前年人口（期間初めの人口＝期首人口）で除したものを。

3) 国勢調査人口。

図1 要因別人口増減数の推移（昭和60年～平成21年）

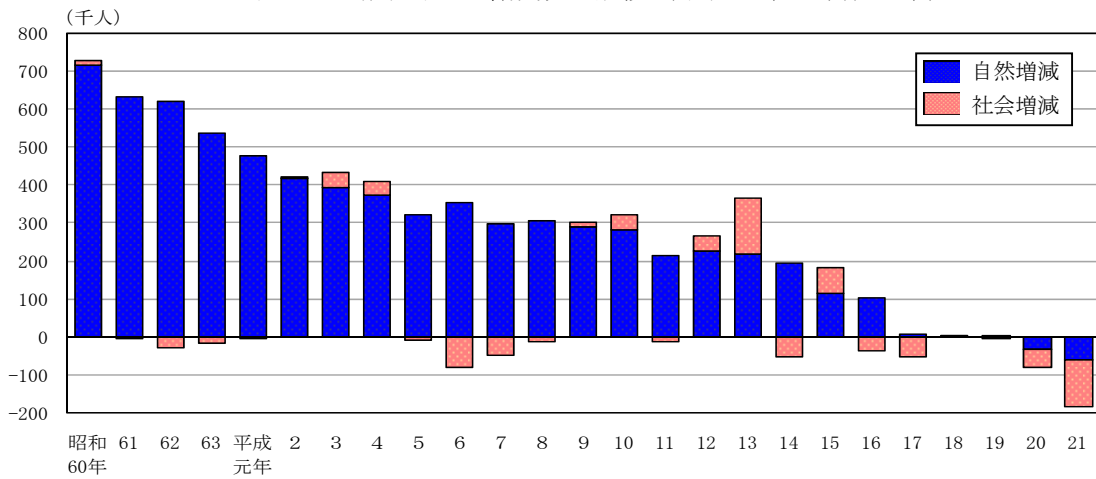
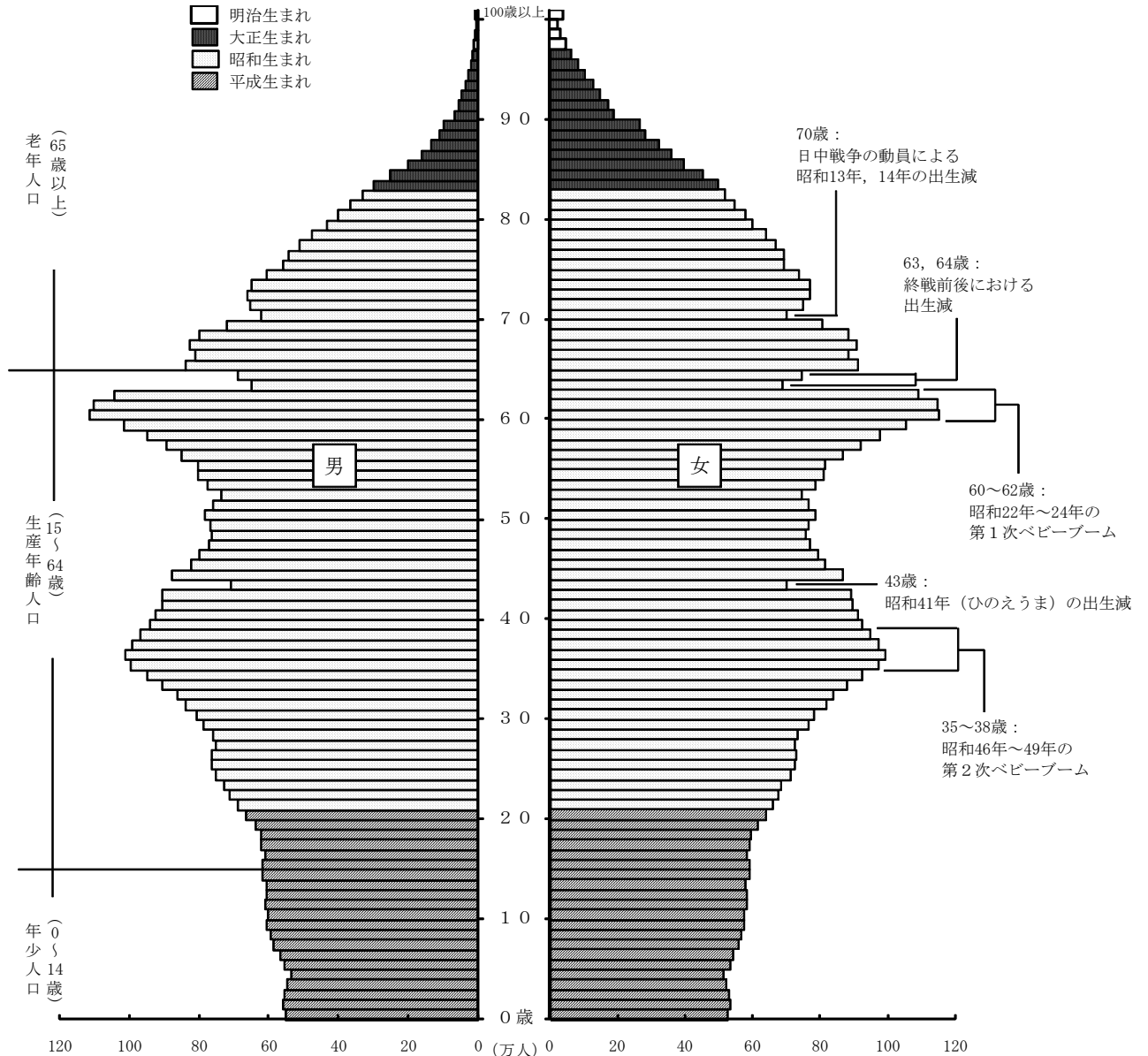


図2 我が国の人口ピラミッド（平成21年10月1日現在）



## 【都道府県の人口】

### 人口増加は7都県、このうち増加率が上昇したのは沖縄県のみ

- 人口増減率は、沖縄県（0.45%）が最も高く、次いで神奈川県（0.29%）、千葉県（0.28%）などとなっており、7都県で増加しています。

この7都県のうち、前年に比べ増加率が上昇したのは沖縄県のみとなっており、6都県は低下しています。

- 人口増減率が最も低いのは秋田県（-1.10%）、次いで青森県（-0.94%）、島根県（-0.93%）などとなっており、40道府県で減少しています。

この40道府県のうち、前年に比べ18府県では減少率が上昇しており、2府県は同率、20道県は低下しています。

（結果の概要 8～9ページ）

図3 都道府県別人口増減率

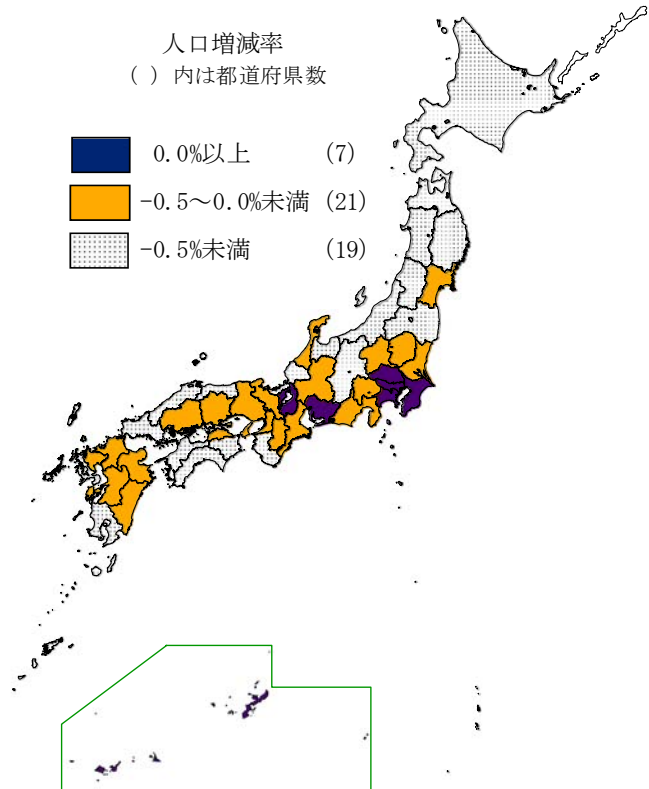


表2 都道府県別人口増減率

(単位 %)

人口増減率順位	都道府県	人口増減率		人口増減率順位	都道府県	人口増減率		人口増減率順位	都道府県	人口増減率	
		平成21年	平成20年			平成21年	平成20年			平成21年	平成20年
—	全 国	-0.14	-0.06	15	石 川 県	-0.26	-0.18	31	富 山 県	-0.54	-0.39
1	沖 縄 県	0.45	0.21	15	京 都 府	-0.26	-0.25	33	愛 媛 県	-0.55	-0.55
2	神 奈 川 県	0.29	0.42	18	栃 木 県	-0.27	-0.12	34	福 井 県	-0.57	-0.44
3	千 葉 県	0.28	0.39	19	三 重 県	-0.30	-0.03	34	山 口 県	-0.57	-0.71
4	埼 玉 県	0.24	0.31	20	奈 良 県	-0.34	-0.45	34	鹿 児 島 県	-0.57	-0.76
5	東 京 都	0.23	0.63	20	岡 山 県	-0.34	-0.22	37	福 島 県	-0.62	-0.68
6	滋 賀 県	0.22	0.43	20	香 川 県	-0.34	-0.32	37	徳 島 県	-0.62	-0.72
7	愛 知 県	0.19	0.59	23	熊 本 県	-0.40	-0.38	39	和 歌 山 県	-0.70	-0.77
8	福 岡 県	-0.02	-0.03	24	岐 阜 県	-0.41	-0.17	40	長 崎 県	-0.72	-0.91
9	大 阪 府	-0.06	-0.06	24	宮 崎 県	-0.41	-0.57	41	鳥 取 県	-0.77	-0.78
9	兵 庫 県	-0.06	-0.05	26	山 梨 県	-0.43	-0.70	42	山 形 県	-0.81	-0.85
11	茨 城 県	-0.12	-0.16	27	佐 賀 県	-0.44	-0.40	43	岩 手 県	-0.87	-0.89
12	宮 城 県	-0.20	-0.31	28	大 分 県	-0.46	-0.24	44	高 知 県	-0.90	-1.04
12	広 島 県	-0.20	-0.16	29	北 海 道	-0.52	-0.63	45	島 根 県	-0.93	-0.84
14	静 岡 県	-0.21	-0.02	30	長 野 県	-0.53	-0.45	46	青 森 県	-0.94	-1.07
15	群 馬 県	-0.26	-0.19	31	新 潟 県	-0.54	-0.57	47	秋 田 県	-1.10	-1.14

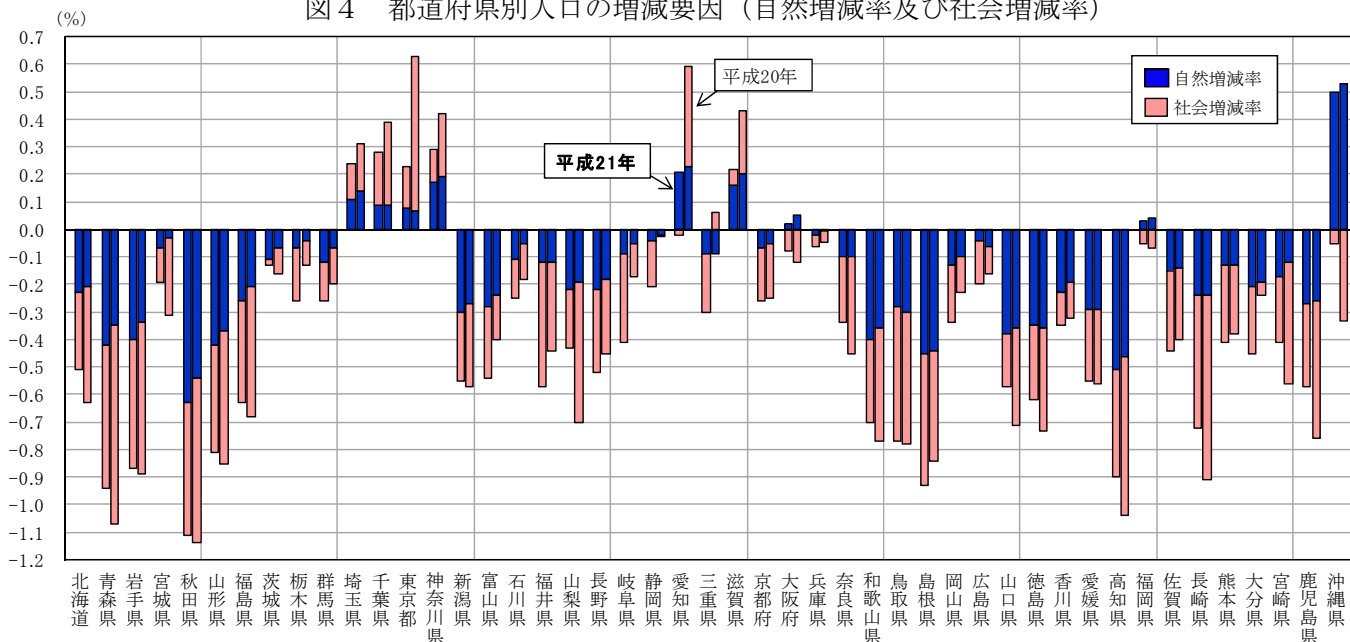
注) 人口増減率 (%) =  $\frac{\text{人口増減 (前年10月～当年9月)}}{\text{前年10月1日現在人口}} \times 100$   
 人口増減 = 自然増減 + 社会増減

## 9 都府県で自然増加, 5 都府県で社会増加

- 自然増加率は、沖縄県 (0.50%) が最も高く、次いで愛知県 (0.21%) , 神奈川県 (0.17%) などとなっています。増加した 9 都府県のうち, 7 府県では前年に比べ増加率が低下しており, 千葉県は同率, 東京都は上昇しています。
- 社会増加率は、千葉県 (0.19%) が最も高く、次いで東京都 (0.15%) , 埼玉県 (0.13%) などとなっています。増加した 5 都府県はすべて前年に比べ増加率が低下しています。また, 愛知県及び三重県は社会増加から社会減少に転じています。

(結果の概要 9~11ページ)

図4 都道府県別人口の増減要因 (自然増減率及び社会増減率)



## すべての都道府県で生産年齢人口割合が低下し, 老年人口割合が上昇

- 年少人口 (0~14歳) の割合が前年に比べ上昇しているのは、東京都のみとなっています。
- 生産年齢人口 (15~64歳) の割合は、すべての都道府県で低下しています。
- 老年人口 (65歳以上) の割合は、すべての都道府県で上昇しています。

(結果の概要 12~13ページ)

表3 都道府県, 年齢3区分別人口の割合 (上位及び下位)

順位	年少人口 (0~14歳)			順位	生産年齢人口 (15~64歳)			順位	老年人口 (65歳以上)		
	都道府県	割合 (%)			都道府県	割合 (%)			都道府県	割合 (%)	
		平成21年	平成20年			平成21年	平成20年			平成21年	平成20年
	全 国	<b>13.3</b>	13.5		全 国	<b>63.9</b>	64.5		全 国	<b>22.7</b>	22.1
1	沖 縄 県	<b>17.7</b>	17.9	1	東 京 都	<b>67.3</b>	67.9	1	島 根 県	<b>29.0</b>	28.6
2	滋 賀 県	<b>15.0</b>	15.1	2	神 奈 川 県	<b>66.6</b>	67.3	2	秋 田 県	<b>28.9</b>	28.4
3	愛 知 県	<b>14.6</b>	14.7	3	埼 玉 県	<b>66.4</b>	67.2	3	高 知 県	<b>28.4</b>	27.8
4	福 井 県	<b>14.2</b>	14.3	4	千 葉 県	<b>65.7</b>	66.5	4	山 口 県	<b>27.5</b>	26.9
4	佐 賀 県	<b>14.2</b>	14.4	5	愛 知 県	<b>65.5</b>	66.1	5	山 形 県	<b>27.0</b>	26.6
∴	∴	∴	∴	∴	∴	∴	∴	∴	∴	∴	∴
41	青 森 県	<b>12.5</b>	12.9								
41	山 形 県	<b>12.5</b>	12.8								
41	徳 島 県	<b>12.5</b>	12.6	43	秋 田 県	<b>59.9</b>	60.0	43	滋 賀 県	<b>20.2</b>	19.7
44	高 知 県	<b>12.1</b>	12.3	43	山 口 県	<b>59.9</b>	60.3	44	埼 玉 県	<b>20.0</b>	19.1
45	北 海 道	<b>12.0</b>	12.2	45	鹿 児 島 県	<b>59.8</b>	60.1	44	神 奈 川 県	<b>20.0</b>	19.2
46	東 京 都	<b>11.9</b>	11.8	46	高 知 県	<b>59.5</b>	60.0	46	愛 知 県	<b>19.8</b>	19.2
47	秋 田 県	<b>11.2</b>	11.5	47	島 根 県	<b>58.2</b>	58.5	47	沖 縄 県	<b>17.5</b>	17.2